

へき地・小規模校教育充実研修～複式学級における学習指導の在り方～

【講座のねらい】

複式学級における基本的な学習指導の在り方や個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善の在り方について理解を深め、実践的指導力の向上を図る。

【対象】へき地・小規模校での勤務年数が5年以内の小・中学校等教諭

【定員】20名



【研修日程・内容】

①1h

6/18～7/3
オンデマンド型研修
「講義」

- 複式学級における学習指導
- へき地・小規模校で自立型学習活動を伸ばす指導

②3h

7/10
遠隔型研修Ⅰ
「実践発表・協議」

- 北海道へき地・複式教育連盟からの推薦教員による実践発表
- 学習指導の課題解決に向けた協議

③1.5h

12/10
遠隔型研修Ⅱ
「交流会」

- 学習指導に係る実践交流

7月上旬～3月上旬
自己研修・実践交流

- Google Classroom上での実践交流

講師 ①北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター センター長 玉井 康之 氏

①北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター 副センター長 川前 あゆみ 氏

②③北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター員・北海道へき地・複式教育研究連盟役員

・北海道教育大学副学長
・NITS校内研修シリーズNo.111、112「これからのへき地・複式・小規模校教育（上）（下）」講師

2024.3「未来の教育を創造するへき地・小規模校の教育力」（共著）